

会員になれば、新しい知識・技術が得られます。
会員になれば、広く仲間が得られます。
会員になれば、社会的信用が得られます。

学生会員制度新設のお知らせ

そうだ 日本学校心理学会へ入ろう!

お待たせしました! 大学学部生等の学生会員制度ができました!

<入会の資格を教えてください>

- ・ 4年制の大学学部、短期大学、高等専門学校、専門学校等に在籍し、心理教育的援助サービスの研究、研修、学習あるいは実践を行っている学生の皆様

*心理教育的援助サービスとは…子どもの学習面、心理・社会面および進路面、健康面に焦点を当てながら、主として子どもの発達課題と教育課題への取り組みを援助することを指します。

<どうやって入るの?>

- ・ 本学会HPから「入会申込書」をダウンロードしてください。



必要事項を記入後、推薦者欄に在籍校の指導教員等の先生からサインをもらってください。学生証コピーを添付して、学校心理学会会員窓口へ郵送してください。

* 日本学校心理学会会員窓口

住所：〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5

電話：03-6824-9375

FAX：03-5227-8631

MAIL：jspa-office@as.bunken.co.jp



年4回ある常任理事会にて入会承認後、会費の納入をもって会員番号が発行されます。



晴れてあなたも本学会のお仲間です! 一緒に学びましょう!

<いくらかかるの?> 初年度は正会員より9,000円もお得です。

- ・ 入会金免除 0円 (正会員より5,000円お得です。)
- ・ 年会費は学生価格です。3,000円 (正会員より4,000円お得です。)

<何ができるの？>

研修会参加

- ・年3回行われている研修会への参加が可能です。専門的に学べます。

購読物の配付

- ・学会誌「学校心理学研究」が年1回届きます。もちろん厳格な査読を通った論文です。日本学校心理学会は学術団体として認められており、実践に重きをおいたすばらしい研究が掲載されています。
- ・ニュースレター（通称ジャスパレター）が年数回送られてきます。最新の本学会の動向を知ることができます。

大会参加

- ・年1回の大会への参加が可能です。最先端の現場での研究を学ぶことができます。
- ・大会での「学生交流コーナー（仮）」でのポスター発表が可能です。現場の小・中・高・大学教員の皆様や、行政職、スクールカウンセラー等の皆様から研究への助言がもらえます。
- ・大会時に行われる懇親会に参加が可能です。会食をしながら親睦を深めることができます。一線で活躍している先生方と身近にお話をするすることができます。最新の情報をゲットしましょう。

<正会員との違いを教えてください？>

学生会員は、正会員とほぼ同じ扱いとなりますが、一部違う点もあります。

- ・講師が学生会員は参加不可とした研修会（大会時の研修会も含まれます）には参加が制限される場合もあります。その他はすべて参加可能です。
- ・学会時のポスター発表は「学生交流コーナー」（仮）に限られます。
- ・学会誌「学校心理学研究」への投稿はできません。
- ・年1回の大会時に行われる「会務総会」には議決権がないため参加できません。
- ・役員を選出する選挙権がありません。

<卒業後の手続きはどうするの？> 卒業する年度末まで学生会員資格があります。

- ・卒業後正会員を希望する場合…引き続き一緒に学びましょう。
卒業年度内の12月末日までに「正会員移行申請書」を提出してください。
常任理事会で承認後、正会員の権利を得ることができます。
- ・卒業を延期して在籍する場合
在籍延長年度内の12月末日までに「学生会員継続申請書」及び「学生証コピー」（在学延長中に交付）を本学会会員窓口へ郵送してください。書類の提出がないと卒業翌年度の会費は、自動的に「正会員会費額」の7,000円を納入することになりますので、お気をつけください。
- ・卒業後正会員を希望しない場合
速やかに「退会届」を提出してください。退会しても「入会申込書」を提出すると、また、一緒に学ぶことができます。

*ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく会員窓口までおたずねください。